

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	造園技術 2	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	土木・造園科	コース名		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	造園施工必携 日本造園組合連合会				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	佐藤光宏	実務経験の有無・職種	有・施工管理		
<b>学習目的</b>					
造園の施工技法や海外の庭園史、現代の造園などについての学習を通して、造園に関わる上で基盤となる「造園的思考」を身につけることを学習目的とする。					
<b>到達目標</b>					
次の3点を到達目標とする。 ① 海外の造園史と我が国の造園のかかわりを理解する。 ② 造園が対象とするフィールドの広さを理解する ③ 現代における造園の意義について自ら考えるための基礎的事項を理解する。					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	講義の形式をとるが、ただ授業に出るだけでなく、自ら主体的に学ぶ姿勢を持つことが重要である。テキストのほか、映像や配布プリントを活用する。必要な知識を確実に身につけるため、予習・復習をすることを求める。				
注意点	造園設計および造園実習2の授業とリンクした内容を取り上げるため、授業の順序を入れ替える場合がある。「学び」の姿勢を身につけることを重視するため、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。やむを得ず欠席した場合は、自ら申し出て、授業内容を確認し、取り返す努力をすること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備考		
	試験	50%	期末試験の結果を評価する。		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する。		
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する。		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。		
<b>授業計画（1回～15回）</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	前期学習内容の確認	前期に学習した内容を確認する。			
2回	海外の造園①	イギリスを中心にヨーロッパの庭園史と概要を理解する。			
3回	海外の造園②	公園の成立と発展について理解する。			
4回	庭園デザインの技法①	庭園を設計する際のポイントについて理解する。			
5回	庭園デザインの技法②	庭園を設計する際のポイントについて理解する。			
6回	造園施工の技術①	庭園における舗装の材料や工法について理解する。			
7回	造園施工の技術②	垣根やフェンスの材料や工法について理解する。			
8回	造園施工の技術③	石積みの技法について理解する。			
9回	造園施工の技術④	水景の施工法、添景物について理解する。			
10回	造園施工の技術⑤	樹木の配置、植え付けについて理解する。			
11回	露地	露地（茶庭）の成り立ちと構成について理解する。			
12回	外構（エクステリア）	外構の設計と施工について理解する。			
13回	都市緑化	屋上緑化、壁面緑化、室内緑化などの技術について理解する。			
14回	公園制度とパークマネジメント	現代の公園運営（パークマネジメント）について理解する。			
15回	総まとめ	14回までに取り上げた内容について理解する。			